

新篠津村商工会

新年号
令和7年1月1日発行



こんにちは

発行・編集/新篠津村商工会

迎春





新年のご挨拶

新篠津村商工会

会長 工藤 孝史

輝かしい新年をご家族揃って迎え、誠に喜ばしく謹んで村民並びに会員各位の皆様へ新年のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が大きく緩和されて以来、様々な社会、経済活動の正常化が進み、ウイズコロナ時代の到来を実感した一年でありました。

一方、原油や原材料価格をはじめ、様々なコストの高騰が重くのしかかり、加えて、国際情勢の不安定さが暗い影を落としている状況の中で、会員の多くが、未だに厳しい経営状況にあります。

また、インボイス制度の導入やDXの推進など時代の要請にも対応しなければならず、地域経済を支える中小・小規模事業者は常に向かい風の中での経営を強いられているのが現状であります。

こうした状況において、商工会は本村の地域経済活性化の牽引役としての一翼を担っており、中小企業・小規模事業者の最も身近な相談窓口として、国や地方公共団体と一体となり、資金繰り・生産性向上・事業継続等のため

の支援や従業員の雇用確保対策など、事業者へ寄り添って多様な支援を行ってきております。その結果、地域を支える経済団体として、商工会組織に対する期待はこれまでにないほどに高まっております。

昨年は、「商工会まつり」や「青空まつり」は通常どおり開催できたほか、各種イベントや行事もコロナ禍前とほぼ変わらずに開催できました。

商工会が例年行っている「新しいのつ共通商品券」については、村が物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金をもとに、「みんなで応援商品券」を商工会に委託して全村民に対して、一人六千円分の商品券を配布しました。また、アフターコロナの振興として、「小規模事業者対策補助金」を、暑さ対策の振興として、「ゼロカーボン・暑さ対策補助金」を新設いただき、十一事業所がこの補助金を活用し事業を実施しました。

これらの商品券発行事業や小規模事業者への補助金により、コロナ禍で疲弊していた村内商工業者の購買アップに繋がり、経済活動の活性化が大きく図られました。

新篠津村は観光振興として、近年、天灯祭りや天文観測など新たな事業を展開し、多くの観光客で賑わっております。

しかしながら、これらの事業やイベントによる村内消費は希薄であり、商店街等を支える商工会としては、この誘客者らを素道りさせないで、村内消費につながる施策を考案しており、今後、村とも協議を行い、観光協会や各種団体、旅行者等にも参画いただいた中で、将来的な観光振興や商店街活性化に向けた取り組みを進めたいと考えております。

全世界に起きた大きなパンデミックにより、中小・小規模事業者においてもこれまで経験したことのない時代に直面していますが、これをチャンスと切り替え、新たな意識を持ち合わせていくこと、そして商工会が果たすべき役割や地域経済・社会の維持・発展を目指すうえで担うべき使命を職員一人ひとり共有し、組織一丸となって新たな未来に向けて邁進していきたいと思っております。

最後に村を始め道及び、関係機関との連携・強化を図り、地域活性化のための事業・活動に果敢に取組んで参ります。

本年も皆様のご隆盛とご健勝を心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。

謹賀新年

会長 工藤 孝史

副会長 北川 哲也

理事 高橋 由寛

理事 千葉 和憲

理事 小谷 勝美

理事 鶴羽 真樹

理事 小林 文明

理事 林 美香

理事 菊池 寿美子

監事 高橋 敬

監事 菊池 正紀

他職員一同

新篠津村商工会 委員会・女性部・受託団体等活動報告

【理事・役員】

〈市街地街路マス床づくり〉

五月二十九日、花いっぱい運動の一環として例年実施している街路樹マス床づくりを、商工会役員が中心となり、建設協会や村職員などの協力のもと実施しました。

六月四日には、商工会女性部員が中心となり、このマスに花植作業を行いました。



の協力をいただき散水や草取り作業の管理をお願いし、期間中は例年になく綺麗な花壇となりました。

また、女性部では、青空まつりの開催に合わせ、花壇や道路わきの雑草の除去作業も積極的に行いました。



ミネーションの灯の様な輝ける日常生活が送れる事を願っています。



【共通商品券実行委員会】

〈みんなで応援商品券を配布〉

今年度は、例年実施しているプレミアム付共通商品券は実施せず、七月から十月に村の経済対策として「みんなで応援商品券」として商工会が事務を受託し、全村民を対象に六千円の商品券を配布しました。

として初めての企画であり、参加した児童らは、バックホーや高所作業車に触れ、重機の魅力や迫力を間近に味わい、大きな歓声を上げていました。



【札幌北法人会新篠津支部】

〈村へ防災備品を寄贈〉

十二月九日、公益社団法人札幌北法人会新篠津支部が社会貢献事業として、村に、防災備品として段ボールベット四十セットを寄贈しました。この日は、高井支部長と北川副支部長が役場を訪れ、石塚村長に目録を手渡しました。



【女性部】

〈市街地街路マスへの花植作業〉

六月四日、商工会女性部の主催により、北二号沿い四十六線～四十七線間の街路マスの花壇にマリーゴールドの花植え作業を行い、十月二十八日には、その撤去作業を行いました。今年は猛暑で雨不足も続きましたが、会員皆様

【商店街を飾る会】

〈イルミネーションを点灯〉

商工会冬の風物詩であるイルミネーションが、十二月二日から会館正面壁に点灯され、通り行く村民達はその美しさに魅了されています。

今年一年、村民みんなが、このイル

【建設協会】

〈子供たちに重機の乗車体験会を開催〉

六月五日、建設協会の地域貢献事業の一環として、新篠津小学校一年生を対象に重機の乗車体験会を実施しました。この事業は建設業の魅力を発信し、将来の担い手育成につなげようと協会

2024 四季の出来事



1月
新年交礼会を開催

一月十七日、商工会館大会議室において石塚村長、南部副議長を始め多くの来賓を招き、会員等二十二名が出席して、令和六年商工会新年交礼会を開催しました。工藤会長の年頭の挨拶に続き、村長、副議長から祝辞をいただき、古谷副村長の発声で宴会が始まり、終始和やかな中で終了しました。



2月
女性部が講習会を開催

二月八日、商工会女性部主催による講習会が開催されました。今年度は部員である小林直美さんを講師に招き「しめ縄づくり」の作り方を体験しました。日常において、なかなか体験することができない作業に部員らは戸惑いながらも、小林さんの手解きによりしめ縄を作成しました。

新篠津天灯(ランタン)祭り
商工会も出店

二月二十三日、しのつ公園において、第四回天灯祭りが開催され、商工会では、役員や女性部が焼き鳥やココアの販売を行いました。当日会場では、出店コーナーの他、滑り台や宝探しゲームなど子供たちの遊べる場やメインのランタン打ち上げなど誰でも楽しめる催し

1月
新年交礼会を開催

が企画され二千人以上の集客がありました。商工会で用意した、焼き鳥やフランクフルト、ココアは完売しました。



3月
商工会女性部が小学校に「交通安全お守り鈴」を贈呈

三月二十二日、商工会女性部が、今年小学校に入学する新一年生児童にと、毎年恒例の「交通安全お守り鈴」を田中学校長に手渡ししました。今年の新入学児童は十六名で、

四月六日の入学式に児童一人ひとりに手渡されました。



4月
商工会のホームページをリニューアルしました

昨年度の主要事業であった商工会ホームページの作成作業が終了し、四月よりリニューアルされました。商工会の紹介や各種支援事業の概要の他、会員の商品紹介やイベントなどを掲載。今後の行事やお知らせなどを随時発信していきます。是非、ご覧いただきたいと思ひます。

令和6年度商工会
女性部通常総会を開催

四月十八日、商工会館大会議室において令和六年度商工会女性部通常総会が開催され、令和五年度事業報告及び決算報告、令和六年度事業計画及び収支予算など提案した議案は全て承認されました。任期満了に伴う役員改選において

は、山本明美部長が退任され、新たに菊池寿美子副部長が新女性部長に就任されました。



5月
令和6年度商工会
通常総会を開催

五月十四日、商工会館において会員四十五名が出席し、石塚村長、山元議長他多くのご来賓のもと令和六年度商工会通常総会が開催されました。

総会では、令和六年度事業計画や予算案など十一議案が審議され、提案した全ての議案は承認されました。役員改選においては、奥村保夫理事・山本明美理事、高井博美監事が退任され、新たに小林文明氏、林美香氏、菊池寿美子氏が理事に、菊池正紀理事が監事に就任されました。



7月
商工会夏まつりが盛大に開催

七月十九日、自治センター前駐車場において第三十四回商工会夏まつりが開催され、多くの来場者で賑わいました。

心配された雨も上り、まつりを待ちわびた人たちが会場は溢れんばかりの人数となりました。午後五時、子供田園太鼓の演奏でオープニングし、小学生による「ヒップホップダンス」「チアリーダーイング」が披露され会場を訪れた観客から惜しみない拍手が送られていきました。お楽しみ抽選会では、子供たちがステージ前に集まり当選者の発表に一喜一憂し、まつりを更に盛り上げてくれました。商工会が販売した焼き鳥、そば・うどん、おでんなどはほぼ完売したほか、昨年参加協力いただいた飲食業組合のブースも大盛況で、日が暮れても多くの人が列を作っていました。



8月
新しい青空まつりに売店を出店

八月二十四日、第四十五回青空まつりが自治センター前で開催され、商工会並びに女性部が売店を出店しました。

女性部は、うどん・そばやおでん、焼き鳥の販売をし、役員らは炎天下の中で

焼き鳥作業に従事しました。今年度は、実行委員会での改革もあり、商工会の出店が延長されたことから、踊りパレードには参加できませんでしたが、用意した販売品は早々に全て完売しました。



9月
三団体合同ゴルフコンペ開催

九月七日、ニューしのつゴルフ場において商工会・建設協会・商工協同組合の三団体合同ゴルフコンペが開催され、三十五名が参加しました。開催を待ちわびた会員や関係者は好天の中心地よい汗を流していました。終了後はたつぷの湯「焼き肉コーナー」において表彰式を兼ねた懇親会を行いました。

10月
新篠津村PR事業を実施

十月三日、商工会役員及び女性部、村商工観光係、JA職員らの協力をいただき、札幌市中心街にて観光パンフや産直市場おこめ引換券、たつぷの湯入浴券などを配布し、新篠津村をPR

しました。今年度は北海道信用金庫本店の協力をいただき、店舗前で通行客や観光客らをターゲットにPR活動を行いました。おこめちゃん登場の効果もあって、用意した配布物は早々に配布し終えました。



11月
商業工業部会、女性部合同研修で音更町、帯広市を視察

十一月二日、商業・工業部会及び女性部合同研修として、音更町と帯広市を視察。二十五名の会員らが参加いたしました。

音更町では「柳月スイートピアガーデン」で買い物を行ったり、隣に位置する「道の駅おとふけ」で施設見学や人気の昼食を楽しみました。その後、帯広に向かい全国的に有名なパン屋「ますやの麦音」で行列の中、多種多彩なパン



を購入したり、隣接している「ビート資料館」の見学を楽しみました。



12月
令和7年度の予算要望書を提出

令和七年度の商工会に対する予算要望書を十二月三日、工藤会長が石塚村長及び山元村議会議長に提出いたしました。重点要望として共通商品券発行事業を始め、小規模事業者への金融支援の継続など三項目に関する予算要望をいたしました。



あけましておめでとうございませう
 本年もよろしく御願ひいたします
 新篠津村商工会 五十五会員より

- ・アリナミカードック
- ・(株)阿部建設
- ・食事処いくや
- ・(有)今田自動車商会
- ・岩倉建設(株)新篠津出張所
- ・(有)植島運輸
- ・(有)大塚ファーム
- ・(株)オーガニック新篠津
- ・理容・美容おくむら
- ・笠原管設工業(株)新篠津営業所
- ・(株)北川電設
- ・(公社)札幌北法人会新篠津支部
- ・重岡商店
- ・(株)時建工業
- ・(有)実勇産業
- ・(株)新栄機工サービス
- ・新栄工建(株)
- ・新篠津開発(株)
- ・新篠津環境衛生(株)
- ・新しのつ建設業協同組合
- ・(有)新篠津交通
- ・新篠津商工協同組合
- ・新篠津石油販売(株)
- ・(福)新篠津福祉会
- ・しんしのつこはんこめつさく
- ・新篠津自動車工業(株)
- ・(株)新篠津自動車整備
- ・新篠津つちから農場(株)
- ・(同)新しのつフーズ
- ・セイコーマート新篠津
- ・セブンイレブン新篠津村店
- ・創作割烹 小岩井
- ・高井商事(株)
- ・焼き肉 太門
- ・中央緑化土木(株)新篠津営業所
- ・(株)千葉新聞店
- ・スナックであい
- ・檜崎住建
- ・(株)成田工業
- ・日本郵便(株)新篠津郵便局
- ・のつつ干し野菜
- ・服部時計眼鏡店
- ・(有)春興業
- ・ホクレンショップ新しのつ店
- ・北海道秋山造園(株)新篠津営業所
- ・北海道信用金庫 新篠津支店
- ・(株)ボンフリー
- ・(有)丸一和光
- ・山本電気商会
- ・(有)ユニット商事
- ・(株)live today
- ・ろばた
- ・新篠津村商工会女性部
- ・正副部長三名
- ・(敬称略・五十音順)

思い出の一枚

十一月二日、商業・工業部会・女性部合同研修で「道の駅 おとふけ」での記念写真。



【編集後記】

新年あけましておめでとうございませう。
 会員の皆様にはご家族揃って新年を迎えたことと思ひます。今年一年が皆様にとりまして良い年でありますようご祈念申し上げます。

さて、昨年を振り返って思ひ浮かぶことは、「やっと、マスクを外して外出もできるようになった」という安堵感と開放感でしょうか。宴会の席でも、距離もとらず、今までの様な会食が日常的になりました。(本当は、きちんと予防対策をしなければならぬのですが)それでもやはり、生活スタイルはコロナ禍前に比べ随分変化したような気がします。

昨年は、「商工会まつり」や「青空まつり」は今まで以上に盛り上がった開催になりました。村の基幹産業である農業も豊作で生産者米価も高騰し、村全体の活気もコロナ禍前に戻った良い一年だったのではないでしようか。

今年の干支は巳年です。巳年は、成長と変化の象徴とされ、特に「転換の年」「物事が大きく進展する年」として知られています。また、「財運に恵まれ、富が巡りやすい」との言い伝えもあります。日本が、そして新篠津村が、大きく発展し、村民皆さんが笑顔で明るい一年を過ごせることを願っています。